⑷　回収可能サービス価額

回収可能サービス価額は正味売却価額に拠っている。正味売却価額は、鑑定評価額から処分見込額を控除して算定している。

③　西宝町宿舎

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

用　　途　宿舎
種　　類　建物附属設備及び構築物
場　　所　香川県高松市西宝町２丁目469番１
帳簿価額　752,467円

⑵　減損の認識に至った経緯

稼働率の著しい下落があった。

⑶　減損額のうち、損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳　（単位：円）

区　　分	建物附属設備	構　築　物	計
損益計算書に計上した金額			
損益計算書に計上していない金額	611,698	140,766	752,464
計	611,698	140,766	752,464

⑷　回収可能サービス価額

回収可能サービス価額は、売却を想定していないため、使用価値相当額に拠っている。使用価値相当額は、合理的に算定できないため、備忘価額を使用価値相当額とした。

（土地の譲渡に伴う資本金の減少に係る注記）

１．譲渡した土地の帳簿価額及びその概要

概　　要	帳　簿　価　額
農学部実験実習宿泊施設（さぬき市前山字青木山2730番地３）	920,000円
紫雲町宿舎（高松市紫雲町３―11）	44,550,000円
経済学部宿舎（高松市番町三丁目18―12）	85,640,000円
計	131,110,000円

２．譲渡理由

	理　　由
農学部実験実習宿泊施設	平成24年６月21日付けで用途廃止並びに、土地の売却が決定したことによる。
紫雲町宿舎	平成25年６月27日付けで用途廃止並びに、土地の売却が決定したことによる。
経済学部宿舎	平成26年10月９日付けで用途廃止並びに、土地の売却が決定したことによる。

３．譲渡収入の額

	収　　入　　額
農学部実験実習宿泊施設	80,000円
紫雲町宿舎	28,300,000円
経済学部宿舎	101,000,000円
計	129,380,000円

４．独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額の算定に当たり譲渡収入より控除した費用の額

	費　用　の　額
農学部実験実習宿泊施設	80,000円
紫雲町宿舎	1,000,000円
経済学部宿舎	1,317,600円
計	2,397,600円

５．独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付額

	納　　付　　額
農学部実験実習宿泊施設	0円
紫雲町宿舎	13,650,000円
経済学部宿舎	49,841,200円
計	63,491,200円

６．独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付が行われた年月日

平成28年３月31日

７．減資額

	納　　付　　額
農学部実験実習宿泊施設	0円
紫雲町宿舎	22,275,000円
経済学部宿舎	42,820,000円
計	65,095,000円